

バリアフリー展2018 盛況にて終了!!

テーマ「みんな おむつが ほしい!!」



3日間の来場者数
約88,000人
(主催者発表)



大にぎわいの展示コーナー
ボランティアさんも来場者もごっちゃごちゃ



おむつメーカー10社
1,800人もの方に投票していただきました!

むっちゃん コナ

第9回 実践報告会 予告

京都開催

2018年10月27日(土)

エントリー募集中です!
ご来場の方は お早めに宿泊のご予約をおすすめします。
以下は ご参考までに。

- 「堀川イン」 075-21-1122
- 「シティペンション リオンドール」 075-256-1355
- 「エルイン京都」 075-672-1100
- 「プチホテル京都」 075-431-5136
- 「ゲストハウス はんなり京都」 075-803-1300

京都ではホテルが次々と開業予定です。



3月17日(土)

講師は熊井氏
4名のご参加
事例に関するさまざまな意見がとびかいました

おむつカフェ



相談コーナー
ボランティアさんのあたたかさかじにじみ出ています♡



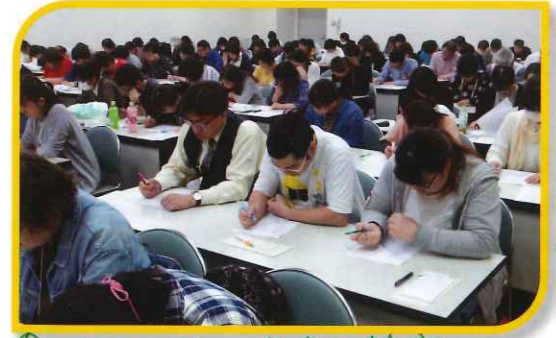
所長の浜田きよ子のセミナー
またまた定員オーバーになり
机もなく、椅子だけの方も...
(136名のご参加)
ありがとうございました!



おむつメーカー10社
排泄用具の情報館 むつき庵

朝日産業	新近澤製紙所
ウチエ	ニシキ
王子ネピア	日本製紙クレシア
花王	白十字
カミ商事	美ハレルワークス
新光洋行	ビジョンタピラ
シカゴ東京メディカル	新リブドコーポレーション
株式会社サービス	源毛織
大王製紙	

(50頁)



セミナー後のおむつ検定
129名が挑戦!!



説明にも熱がはいります。



来年は2019年4月18日~20日です。

バリアフリー2019

ケアとは「人と人が向き合う行為である」という当たり前を、西川さんとお話するなかで改めて思いました。向き合うためにはその人が発する言葉を聴かなければいけないし、ときには待たなければいけない。... (中略) ...
その人が見ているものを同じように見ているつもりでも、その見えかたは違います。その人が動くスピードと自分のスピードは違います。そんなことをしっかり踏まえることが、ケアのスタートになるのではないかと。(ベターケア2017・冬号より抜粋) (大坪)

語るで きよちゃん

私がおむつフitter研修 (H23: 3級) に会うきっかけは、患者家族の何気ない一言でした。
どうして、毎日こんなに洗濯物があるのだろう...
いつもと同じようにおむつ交換をしていた私は、その一言に「はっ...」と、しました。
それは、おむつから尿が漏れてパジャマや防水シートを汚染して洗濯物が増えていたからです。
普段、当たり前のようにしていたおむつ交換で漏れがあるのに、どうして漏れているのか...? なぜ漏れるのか...? を日常業務の中で深く考えずに仕事として過ごしていたことに、こんなことでは、ダメだ!! 何かいい方法があるはずだ!! と、思いインターネットでおむつのあて方と検索して見つけたのがおむつフitter研修でした。
ワクワクした気持ちで研修に申し込み、3級研修に参加して浜田先生からおむつの基本的なあて方を教えていただいたときに、「凄い衝撃」を受けたことを今でも覚えています。
今まで、自分が正しいと思いながら行っていたおむつ交換が違って... 「目から鱗」でした。
その研修の中でたくさんの素晴らしい講師の先生方の講演を聞き、事例検討では自分にはない職種の方からの視点や意見を聞ける、いい経験ができました。
「すべての人が、尊厳をもって快適な排泄ケアを! を目指していきたい」です。

三谷 香代さん (認定講師・看護師) (香川)



のべ250名のみなさま
ありがとうございました!

静岡から福岡まで10団体16名が出席



「ミ=むつき庵・おむつフitter倶楽部 合同総会!」

